

川本町議会議員一般選挙選挙公報

令和6年4月21日執行

川本町選挙管理委員会

政党助成金も、企業団体献金も受け取らない

日本共産党だからこそ

日本の、世界の くらし応援政策を 川本へ

- 国保税・介護保険料引き下げ。介護の負担軽減
- 学校や公共施設のトイレに生理用品設置
- 教材費含め義務教育の保護者負担をなくす
- 通院・買い物交通手段拡充
- 補聴器購入費を最大5万円補助実現
- 地元産業へ補助拡大。鳥獣害対策、資材・燃料高騰に支援。住宅耐震化や高断熱化推進
- 消費税5%に。物価高騰に見合う年金額引上げ
- 米軍機の低空飛行訓練中止を求める

党県議団、国会議員団と連携し実現します

- 中小企業を直接支援し、最低賃金を時給1500円に
- 男女の賃金格差をたどす。選択的夫婦別姓の導入
- 原発ゼロ。再生可能エネルギーの普及

裏金政治やめよの思いは山口せつおへ

【略歴】1949年川本町生まれ。川本高校、島根大学を卒業、損害保険会社に勤務ののち帰郷。2016年川本町議選で初当選1期。自宅で囲碁将棋道場を開き普及指導。三原在住。

【自宅：三原 336 74-0268 選挙事務所：電話 070-3960-7712】



山口
せつお

日本共産党

若手や中堅世代が社会参画しやすい川本町に。

「損耗(そもう)率」... 集団のうち3割の人員を失うとその一団は全滅。これは残された7割が失われた3割分の働きもこなさなければならなくなり、当初の計画どおりには集団が機能しなくなるからです。郡都と言われた頃の町人口と比較すると今のそれは確実に減少し、損耗しました。当時のにぎわいを懐かしみながらも、これからの川本町は前例踏襲では成り立ちません。

現状を直視しなければどんなに響きの良い政策も小手先のものになります。これからの川本町のあり方を再定義するにも、高齢者の豊かな生活を支えるにも、小規模集落存続のための新しいアイデアを生み出すにも、若手や中堅世代の力が必要です。

現状維持は後退、今が選択の時です。

中村 ゆうし

中村 ゆうし 川本町小谷生まれ 49歳 農業

江津市立江津中学校 - 県立松江北高校普通科 - 同志社大学文学部英文学科卒

島根県警察官 - 在沖縄米軍基地勤務 - 三隅町で炭焼き見習い

2019年10月からの3年間、川本町地域おこし協力隊として農業に従事。2022年から川本町農地利用最適化推進委員。現在はさつまいも栽培に特化した農家。併せて6次産業化としての焼き芋加工と販売。

島根大学生物資源科学部に足を運んで川本町産の野菜を使用した高価値商品を開発中。



『将来を見通せる明るい町づくりを』

町民の皆様が代弁者であることを常に自覚し女性ならではの視点で未来の実現に向けて取り組みます。

● 故郷の風土を次世代へ残し、誇りの持てる町づくり

● 住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる町づくり

● 一人ひとりが活躍できる町づくり

皆さまのお役に立ちたいと心から願っております。どうぞ温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

円山 ちえみ

『将来を見通せる明るい町づくりを』

町民の皆様が代弁者であることを常に自覚し女性ならではの視点で未来の実現に向けて取り組みます。



新しい舞台に向かって、

【住んで】 【働いて】 【楽しんで】 【共に創ろう】

期待と夢が広がる新たな舞台に向けて、想いをついに、好循環のまちづくりと一緒に目指しましょう！

【住んで】

いま居る人も、新たに來る人も、みんなが感じる住みやすいまちを目指します

- ・安心と安全+交通ネットワークの充実で、災害に強く、高齢者から子供まで、みんなに優しいまちづくりに取り組みます
- ・地域コミュニティの不安を解消し、人と人が繋がる地域づくりに取り組みます

【働いて】

新しい挑戦と成長の場所が必要です。働く喜びと、スキルと情熱を生かせる環境整備を目指します

- ・農業課題を包括的に理解するとともに、地域が循環し共生できる環境づくりに取り組みます
- ・誘致企業「興三協」や地元企業との連携強化で、雇用対策に取り組みます
- ・起業の促進に取り組みます

【楽しんで】

文化と伝統が交わる交流のまちづくりに取り組みます。価値ある魅力の再発見を目指します

- ・神楽や江川太鼓を通じ、都市圏やデンマークとの交流促進に取り組みます
- ・山城と河津さくらなどの歴史と交流の拠点整備に取り組みます
- ・江の川周辺の活用を考えて、環境整備に取り組みます

【共に創ろう】

私たちの想いが好循環の川本町を築きます。より良い町と一緒に創りましょう

もとやま 本山 しゅうじ



誰もが安心して暮らせる町へ!!

皆様の御支援をいただき、四年間、一生懸命に議員活動を行ってまいりました。みんなが暮らしやすい町を目指して「今、次の川本へ」一緒に進んでいければと思っています。

- 高齢者の健康福祉・介護支援・交通対策に取り組みます。
- 子どもたちの教育問題・子育て支援に取り組みます。
- スポーツ・音楽・郷土芸能の振興に取り組みます。
- 農林業の振興に取り組みます。

皆様方のあたかいご支援を心からお願いいたします。

なか ひら 中平 茂明



33年間の行政経験と識見を活かし
第2期 野坂町政を応援します!

少子高齢化対策

町で立案される全ての事業に、少子高齢化対策の意識を持つことを推進します。

住んで楽しい町

「立地適正化計画」策定に、町民の声を反映し、皆が安心して楽しく過ごせる町をめざします。

DXへの対応

デジタルは高齢者を見放すものではありません。川本町ならではの情報化改革を実現します。

女性躍進の支援

「女子野球タウン構想」を支持し、他地域に真似のできない、だからこそその女性躍進を応援します。

杉本 政輝



川本町を守る! 5つの挑戦

- ◇ 議会改革(町民との信頼の再構築)
- 町民の負担に応える熟議する議会に変えます。
- ◇ 子供の教育(子供の環境を守る町づくり)
- 小中一貫校化の実現と島根中央高校との連携を強化し、川本町の子供たちへ提供しうる最高の教育環境を目指します。
- ◇ 安心できる町づくり(コンパクトタウン弓市)
- 弓市地区の機能を守る政策、医療・看護・介護システムの有効活用、周辺地区も含めた安全な生活基盤を維持し、安心できる町づくりを目指します。
- ◇ 水害から守る(水災に強い町づくり)
- 弓市堤防の本堤防化を国に強く要望していきます。
- ◇ 農業の育成(農業を守る町づくり)
- 川本町の特産品えごまと共に少なくてもキラリと光る付加価値のある作物づくりを応援し、農地を守ると共に農家の所得向上と農業の担い手の育成に力を入れます。

しっかりと執行部と議論を重ね実現を目指します。皆様のご支援を心からお願い致します。

う え 植田 昌平



帰郷12年目、次世代につなぐための、やむにやまれぬ思いに駆られ、町議会議員に立候補しました。

私は、この1年間の政治活動で住民の皆様へ、次世代につなぐべき町政の主な課題を、次の様に提案してきました。

課題① 田畑での作物づくりと農村景観維持策を提案し、役場・県の参加も得て、1年かけて検討中

課題② 地域包括ケアと子育て支援の2つのシステムで、人を呼び寄せる川本町のまちづくり推進

課題③ 役場への業務改善提案(仕事は組織で、大物施設管理は予防保全システムで)

これらの課題をさらに具体的な実行計画として肉付け・展開し、議会での提案・検討を続けます。住民、議会、執行部に問題意識の共有を働きかけつつ、次世代へつなぐ努力を最大限していきます。どうぞ宜しくお願い致します。

< 略 歴 >

- トヨタ自動車(株)に、42年間勤務。その間長きに亘り、トヨタのシカタン国際経済研究所で、中長期の国際経営環境問題の構造分析に携わった
- 川本町の南佐木に帰郷後、この12年間は、里山づくりと、竹堆肥(竹堆肥研究会)での田畑の土づくに専念。
- 三原地区の住民主体の「支え合いの地域づくり」にも参加中。

ひ ら た ひ ろ ふ み 平田 広文



投票日 4月21日(日)

川本町議会議員一般選挙

《投票時間》

午前7時から 午後6時まで

お間違えのないようにお願いします。

期日前投票は4月20日までの毎日
午前8時30分から午後8時まで川本町役場で行えます。

第1投票所	本町会館	第7投票所	川本公園管理棟
第2投票所	木路原自治会館	第8投票所	さつき会館
第3投票所	朝霧会館	第9投票所	三原まちづくりセンター
第4投票所	矢谷集会所	第10投票所	三原多目的集会所
第5投票所	川本西公民館	第11投票所	三谷生活改善センター
第6投票所	久座仁老人福祉センター	第12投票所	三 大 字 集 会 所

川本町議会議員一般選挙選挙公報

令和6年4月21日執行

川本町選挙管理委員会



い い だ
飯田 なつき

「今・この時間^{とき}へつなげるかわもと」
これからの川本町の新しい町づくりは、誠心誠意取り組みます。
一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を
目指します。

地域共生社会の実現

- かがやく未来への町づくり
- わが町の未来へつなぐ人材づくり
- もっと団結した未来の町へ

皆様方のおたのしみご支援を心からお願いいたします。



き む ら
木村 けいご

めざせ!!笑顔の輝くまち、
幸せを感じるまちづくり

私の重点目標

- 大規模災害に強い基盤づくりによる安全安心
こころ豊かに暮らせる地域づくり
- 健康で豊かな社会づくり
- 子ども、若者の活躍で未来の豊かなふるさとづくり
- 町内の経済循環促進および地域商業支援づくり

皆さまの温かいご支援をお願いいたします。



い し か わ
石川 達也

ひとり一人が主人公

町民ひとり一人の皆様が「主役」となる
町政を目指します!!

基本理念

- 一、人権を尊重する町づくり
- 一、高齢者に優しい町づくり
- 一、若者が夢を語る町づくり

輝

小さくてもキラリ輝く町に

女子駅伝日本一・名城大学 法学部卒



こ う ら
こうら 敏幸

安心、安全に暮らせる町を目指して

- 一、人口の減少が少しでも遅くなるよう
町有地が、少なくなってきた今、三江線跡地を買い上げ、若者定住仕の建設を推進すれば良いと思います。
日本学生支援機構の奨学金、銀行の教育ローンを借りれば、返済は最期間となり、初任給の返済は、大きな負担となります。そこで町内に定住すれば返済免除の奨学金を創設し若者が帰郷するきっかけを作りたいと思います。
- 一、弓市地区の暫定堤防の早期解消を目指します
近年の雨は、線状降水帯の発生が多く見受けられ、暫定堤防では安心できません。関係省庁や、県議会議員、国会議員の働きかけを強め本堤防とする必要があります。弓市が浸水すれば川本はなくなりません。
- 一、高齢者が安心して暮らせる町に
高齢者の方が多いこの町では、通院や買い物、物行かれる方の利便性の良い移動手段の確保を目指します。
- 一、障がい者の皆さんが不自由なく暮らせる町に
障がいは子供から高齢に達するまでの様々なあります。多様な障害に対応できる制度作りを目指します。
- 一、耕作放棄地の対策
耕作放棄地が、有害鳥獣の住処とならないよう管理及び利用する方法を考えます。
皆様の温かいご支援のほど、心よりお願い申し上げます。



い い だ
飯田 武則

《対話と協働で活力ある町づくり》を推進します

- 一、行財政改革の継続と実行
- 一、若者が定住できる環境整備と更なる開発
- 一、実感と夢のある農林業、企業進出の確立
- 一、自己を磨く学校教育、障害学習の推進
- 一、少子高齢化、障害者福祉の充実

一、期目より一貫した政治理念の元、町民の皆様に関心をもっていたいただける開かれた川本町議会に取り組みます。

何卒、皆様方の力強いご支援を賜りますようお願い致します

投票日 4月21日(日)
川本町議会議員一般選挙

《投票時間》
午前7時から 午後6時まで
お間違えのないようにお願いします。
期日前投票は4月20日までの毎日
午前8時30分から午後8時まで川本町役場で行えます。

第1投票所 本町会館
第2投票所 木路原自治会館
第3投票所 朝霧会館
第4投票所 矢谷集会所
第5投票所 川本西公民館
第6投票所 久座仁老人福祉センター

第7投票所 川本公園管理棟
第8投票所 さつき会館
第9投票所 三原まちづくりセンター
第10投票所 三原多目的集会所
第11投票所 三谷生活改善センター
第12投票所 三大字集会所